



たいよう

子育て通信

令和2年 NO. 168

東加古川子育てプラザ

TEL 423-5517

加古川駅南子育てプラザ

TEL 454-4189



今年の夏はとても暑かったですね。東加古川子育てプラザの芝生ひろばで育てていたミニトマトも太陽の光を浴び、真っ赤な実がいっぱいになりました。たくさんの親子にトマト狩りを楽しんでもらい「甘くて美味しかった」と食べた感想を笑顔で教えてくださいました。今年は夏まつりや花火大会などがなく、どこか寂しい夏でしたが、ミニトマトが少し夏らしさを感じさせてくれたように思います。

長く感じた夏も終わり、日中も過ごしやすくなりました。“スポーツの秋”“芸術の秋”“読書の秋”“食欲の秋”という言葉があるように、秋は楽しみが多い季節です。虫の音に耳を傾けたり、どんぐりや落ち葉拾いをしたり…『秋さがし』を親子で楽しんでみてください。



♡スタッフのほっこりコラム♡

～今日の我が家～

「大きな巻き寿司は誰のもの？」

今年の夏も暑い日が続きましたね。ある時義母がすだれを欲しいと言うので、子どもたちも一緒に買い物に行きました。すると、すだれを見て息子がとても驚いています。どうしたのかなと思っていると「これで作った大きな巻き寿司は誰にあげるん？ぞうさん？」と言うのです。以前私が巻きすを使って巻き寿司を巻いているのを見ていたので、どうやらすだれを大きな巻きすだと思っているようでした。私たちは大笑い。確かに似ていますね。息子に説明すると「なーんや、一緒に食べたかったのに」と一言。来年の節分には、大きな巻き寿司でも作ってみましょうか。

～スタッフ Y.A～

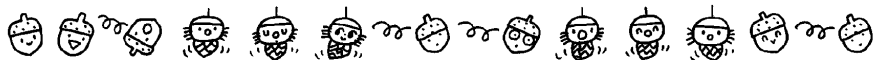


こんなときどうする？ ～パート2～

☆1～2歳編☆



何をさせようとしても「イヤ！」ばかり。もう、私の方が嫌になってしまいます。



この時期の子どもは、すべてが本当にイヤなのではなく、自分の気持ちをうまく表現できないため、「イヤ」という言葉を使います。「イヤ」というのは、子どもが自分の意思を表明しているということで、赤ちゃんの時期にはなかった、自立への大事な第一歩です。一人でできることが増えてきますが、いつもうまくできるわけではないので、大きな声を出したり、かんしゃくを起こしたりすることもあります。

まだ自分の思いや、他の人の思いを説明したりすることはできないので、まずは子どもの気持ちを受け止め、それを言葉にして返してあげ、励ましたり手伝ったりしながら支えてあげましょう。子どもができることやしたいことの中で、子どもがどちらを選んでよい選択肢を用意して、選ばせるのも一つの方法です。そうすれば、「イヤ」という回数を減らすことができ、物事がスムーズに進むかもしれません。

おもちゃの片付けなども「片づけなさい」と命令するのではなく「いっしょに片づけようね」と、子どもが楽しんでできるように工夫するのはどうでしょう。また、楽しいことをしている最中に中断させられると「イヤ！」ということがあるので、あらかじめ後の予定を伝えたり、次の楽しみにつないだりしましょう。

自分の気持ちを表現できるようになってきたり、「イヤ」という言葉が他の人を不快にさせることがわかってきたりすると、自然に使わなくなるので、しばらくの辛抱です♡

～赤ちゃんがきた～ 原田 正文 編著 参照



子どもと過ごす時間

◎子どもとあとどれくらいの時間を一緒に過ごすことができるか、考えたことはありますか？



「わが子と生涯で一緒に過ごす実質の時間」は

母親 約7年6ヶ月 父親 約3年4ヶ月 だそうです。

NHK 総合で、2018年8月に放送された「チコちゃんに叱られる チコっただけスペシャル 親子で過ごせる時間」の中で紹介されました。まだまだ子どもが小さくて24時間一緒に過ごしている方もいらっしゃると思いますが、実は一緒に過ごす時間のうちの7割くらいが幼少期に終わってしまいます。幼稚園に入る3歳頃には我が子と過ごせる残り時間の18%、卒園する頃には32%、小学校を卒業する頃には55%、高校を卒業して親元を離れる時点で73%が終わります。思いの外短いと感じませんか？それに加えてこの時間は、ただ同じ空間にいただけで、きちんと触れ合ったり関わったりして過ごす時間となるとほんの少しです。また、子どもは大きくなるにつれ自立し、ひとりで行動できる時間も場所も増えます。周りの子育ての先輩方に「子どもはあつという間に大きくなるわよ」と言われたこともあると思います。もっと子どもが小さいときにいっぱい遊んだり、抱っこをしたり、一緒に過ごせばよかった・・・と後悔しないように、今この時間を大切にお子さんに関わってあげてください。子どもが中・高生になり親と過ごす時間が急に減ったように感じて寂しいなと思った時も、小さいときにいっぱい関わったという心の貯金があれば温かく見守ってあげられますね。

フラザ情報

こどもひろばは利用時間・人数などを変更し、平日は申込み不要で利用いただけるようになりました。(消毒作業のため、利用出来ない時間帯有り。土・日・祝日は事前申し込みが必要)

また、ふれあいオープンルームも1回目の申込みが定員に達した時は2回目を開催します。10月より、お楽しみ会や託児サービスも再開します。詳しい内容はホームページをご確認ください。



<http://kiraring.jp/>

フラザからのご案内

*****子育て教室 なかよし親子ルーム*****

親子で思いきりふれあって遊んだり、親同士で情報交換や仲間づくりをしたりして、親子で共に育ち合う素敵な教室です。今年度は前半に開催出来なかったため、対象の年齢幅を広げ、3会場で行います。

【日・場】東加古川子育てプラザ…10月29日(木)から原則として毎月第1・3木曜日
加古川駅南子育てプラザ…10月22日(木)から原則として毎月第2・4木曜日
加古川西公民館…10月27日(火)から原則として毎月第1・3火曜日
※いずれも10回コース。時間は10:00～11:30

【内容】親子ふれあいあそび、簡単おもちゃ作り、クリスマス会など

【対象】市内在住の平成29年10月1日～平成30年9月30日生まれの子どもと保護者

【定員】各12組(申込み多数の場合は抽選)

【参加費】無料(材料費別途必要)

【申・問】10月14日(水)(必着)までに申込み用紙が往復はがきに

①子どもの氏名・ふりがな・性別・生年月日②保護者名③住所

④電話番号⑤希望会場を書いて(申込み用紙は両プラザにあります)

〒675-0065 篠原町21-8 ヤマトヤシキ7階 加古川駅南子育てプラザ
「なかよし親子ルーム」係 Tel 454-4189



☆パパ講座☆ ～親子でわくわくおもしろ科学～

【日時】11月29日(日)10:30～11:30

【内容】ミニパラグライダー、ふしぎなコマづくり、大型空気砲体験 など

【場所】東加古川子育てプラザ

【対象】2歳～小学生未満の子どもと父親

【定員】10組(先着順)

【参加費】100円

【申込み】11月9日(月)9:00～東加古川子育てプラザ Tel 423-5517



きらりing 編集室 子育てプラザでは、しばらくの間お誕生会が開催できなかったため、誕生日を迎えたお友だちには個々に記念のメダルを渡していました。スタッフが歌をうたってメダルを渡す時は、周りのお母さんや遠くにいた子ども近寄って来て、一緒にうたったり、拍手をしたりしてお祝いしてくれます。お誕生会は出来ませんでした、みなでお祝いする気持ちは変わりません。10月からはお誕生会も再開します。またみなでお祝いしましょう!

